

施策評価管理シート

2013(平成25)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
教育委員会事務局	中野 伸宏	63-7100(市民スポーツ室)

施策体系	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本施策	2	豊かな心をはぐくむ生涯学習の推進
	施策	2	生涯スポーツ

1. 施策の基本方針 Plan

- ・スポーツ関係団体や地域との連携を図り、生涯スポーツ社会の実現に向けて取り組みます。
- ・ニュースポーツの普及やイベントの開催、スポーツ・レクリエーション施設の整備、民間施設の活用等も含めた整備計画を策定し取り組みます。

2. 目標

重点目標

Plan

- ・生涯スポーツ社会の実現に向けて、幼児から高齢者まで、いつでも、誰でも、いつまでもスポーツを楽しむことができる環境づくりに取り組みます。
- ・体育施設及び武道交流館の運営指導を行います。
- ・市民野球場の改修を進めます。
- ・スポーツ振興計画の中期最終年度による進捗検証及び体育施設の整備計画の構築や財源確保の取組を進めます。
- ・総合体育館及び勤労者福祉会館の平成25年度耐震工事施工に向けた設計委託及び実施計画を策定します。

目標達成に向けた課題 Plan

- ・生涯スポーツの普及に向けての多数の市民が参加できる魅力及び効果のある企画の提供が必要となっています。
- ・それぞれの指定管理業務が1年経過した中で、施設の老朽化に伴う安全性・利便性確保が必要です。
- ・財政状況に応じた施設整備計画の具現化が必要となっています。
- ・総合体育館及び勤労者福祉会館の耐震工事に対する整備計画の策定が必要となっています。

< 行政評価委員会からの意見 >

- ・課題の整理が必要である。
- ・行政の役割変化を踏まえ、「選択と集中」のもとに施策を推進する必要がある。

施策指標(目標)及び達成状況 Plan Do

施策指標(目標)の内容 (単位)		現状値	2009	2010	2011	2012	2015	進捗率
		(H20)	(H21)	(H22)	(H23)	(H24)	(H27)	
週に1回以上スポーツに親しんでいる市民の割合 (%)	目標	-	-	-	-	40.0	43.0	23%
	成果	36.5	37.5	39.7	40.6	38.0		
スポーツリーダーバンク利用回数【延べ値】(回)	目標	-	-	-	-	125	260	10%
	成果	15	15	15	15	39		
市民1人あたりの年間体育施設利用回数 (回)	目標	-	-	-	-	5.5	6.0	0%
	成果	5.0	5.1	4.8	5.1	4.8		

3. 取組内容

課題解決への取組内容 Do

- ・それぞれの指定管理者の管理状況等を的確に把握し、修理修繕箇所の早期発見や事故未然防止に繋がるよう、連絡調整会議を定期的に月1回実施しました。
- ・財源確保によるスポーツ振興くじの活用を引き続き進めます。
- ・市民野球場のネーミングライツの導入を進めました。

< 行政評価委員会からの意見に対する取組内容 >

- ・課題を明確にし、具体的に進行管理を実施します。
- ・限られた予算の中で費用対効果を検証し、市民のニーズを捉えた施策の選択を行います。

地域等との連携、協働に向けた取組 Do

- ・スポーツ行事(体育・健康フェスタ等)に対し、スポーツ関係団体に限らず、開催場所の地域づくり組織等と協働で実施しました。
- ・市民野球場の改修においては、利用団体及び関係者との意見交換を実施し、安全性での助言も頂戴しました。
- ・市民野球場のネーミングライツについては、目的の趣旨をご理解いただき協力が得られました。

4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 6 事業)

Do

Check

事務事業シート番号	事業名・担当室名		事業費 (単位：千円)		担当室による評価			部局による評価	
					事務事業の施策への貢献	地域づくり組織等との連携・協働	事務事業シートでの今後の方向	施策達成への貢献度	施策達成への重要度
1173	スポーツ活動振興費	市民スポーツ室	9,649	8,675	B	実践している	継続(改善)	A	A
4118	総合体育館等耐震改修事業	市民スポーツ室	0	4,073	B	該当しない	H25完了予定	B	B
4119	市民野球場改修事業	市民スポーツ室	0	65,184	B	実践している	H24完了	B	B
5047	武道交流館いきいき管理費	市民スポーツ室	13,504	11,427	B	実践している	継続(現行)	B	B
5050	体育施設管理費	市民スポーツ室	37,564	33,237	B	実践している	継続(現行)	B	B
6120	保健体育総務一般経費	市民スポーツ室	4,266	4,332	B	検討している、今後可能性がある	継続(改善)	A	A
合計(単位：千円)			64,983	126,928					
小計(うち、一般会計分)			64,983	126,928					
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)			0	0					

5. 部局による施策評価

Check

評価
計画どおり事業推進
成果・評価理由
<ul style="list-style-type: none"> 各行事に対する参加者数は前年より増加しており一定の成果が得られました。 市民野球場の改修を、スポーツ振興くじ助成金を活用し完了しました。 市民野球場のネーミングライツを導入し契約しました。 施設整備計画を具現化し、財源確保策として体育施設のネーミングライツの導入に積極的に取り組むとともに、他の財源確保策の研究を進めます。

6. 今後の施策の方向性、改善方法

Action

<ul style="list-style-type: none"> 生涯スポーツ社会の実現は完了形ではなく意識及び継続性に意義があります。健康な生活を送るためのひとつの手段として、スポーツの存在が必要である中で、「いつでも・だれでも・いつまでも」の理念に沿った事業を展開するために、各種団体の育成、指導、強化を引き続き実施していく必要があります。 スポーツ行事の参加及び活動状況に、年代層による格差があります。特に若年層では、ライフスタイルの変化による個人単位でのスポーツ離れの傾向が見られ、また、スポーツ団体の構成メンバーの高齢化が進行していることから、団体運営に影響がでてきています。将来の市民スポーツ活動を充実させるためにも、若年層が積極的に参加、参画ができる環境構築に向けて取り組みます。 総合体育館及び勤労者福祉会館耐震工事に於いて関係部局との調整を図り安全施行を目指します。

7. 総合評価

評価
C 施策達成に向けた取組や今後の施策展開が適切に行われているものの、いくつかの課題、改善の余地が見受けられる
評価理由及びその他(意見)
市民がスポーツに親しめるよう、さらに積極的な情報発信や取組が必要である。